

# 2009 研究発表会 予稿集 目次

## 第1部 基幹研究

### 第1章 野外教育の哲学

#### 第1節 学力観 領域

1. 情動の学習をベースとする新しい学力観(羽場睦美)

### 第2章 野外カウンセリング

#### 第1節 教育心理 領域

1. キャンプにおける子どもの動機づけ(大森絵美子)
2. 子どもキャンプにおけるカウンセラー経験が保育者養成校の学生に及ぼす効果について(石沢順子)

#### 第2節 心理カウンセリング 領域

1. キャンプにおけるホームシック対応(大森絵美子)
2. いじめを少なくする対策(山崎紗希)

#### 第3節 生活カウンセリング 領域

1. 時間の有効利用について(杉山修規)
2. カウンセラーの留意点(杉山修規)
3. マネージメントの仕事の効率化(杉山修規)
4. 食前プログラム「朝づくり」の成果と課題(杉山修規)
5. 伊那谷こども村サマーキャンプ7・13組における子どもたちの健康管理(大森絵美子)
6. ヘルス・ディレクターとヘルス・リーダーのケース・スタディ(松本由紀)

#### 第4節 グループ・ファシリテーション 領域

1. ワークショップにおける満足度・理解度・参加度の関係性(羽場大羅)
2. 全員参画型研修会の基礎研究 特徴と問題点(奥村祐介)
3. 相談員が幼少期に体験した遊びの試行(山崎紗希)

## 第3章 キャンプ制度・組織論

### 第1節 キャンプ組織論 領域

1. 安全管理のケース・スタディ 川遊び中の緊急避難の事例(松本由紀)
2. プログラム・ディレクターの役割(松本由紀)
3. カウンセリング・ディレクターとしてのケンカの仲裁法(小暮佳美)
4. フーズ・ディレクターとグループ・カウンセラー兼任のケース・スタディ(小暮佳美)
5. フーズ担当相談員の役割(一ノ瀬薫)
6. 相談員の枠割について多角的な視点と気づきが得られたキャンプ(松本由紀)
7. 夏キャンプ参加者申込書から見る参加者の傾向(奥村祐介)
8. 相談員のリピーターを増やすための方策(神谷知世)
9. 経験相談員と新人相談員の関わり方(神谷知世)
10. キャンプ主催者や活動内容の公表制限(神谷知世)

## 第4章 先端的野外科学教育の研究

### 第1節 自然資源利用史 領域

1. 「東海1号炉」鉄製錬実験の概要(松本建速)

## 第2部 領域開拓研究

### 第1章 自然の調査研究

#### 第1節 動物行動論 領域

1. ニホンジカの移動と生息域拡大(樋口顕勇)
2. ニホンザルの順位変化による個体関係の動態(伊藤崇)

### 第2章 環境文化大学の設立研究

#### 第1節 エコ・ユニバーシティ開発 領域

1. 自治体における大学分布と人口・面積の関係(羽場睦美)